

「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表

分野： 工業 学科名： セキュリティネットワーク科

学年	科目コード	科目名	時間数	内容
1	S1-K06	ビジネスマナー	30	企業でコーチング、コンサルティングの経験のある教員が、就職前におさえておきたいビジネス知識や社会人のマナーから、問題発見力・提案力・発信力までを指導する。また、グループ討論やプレゼンテーションなど演習を中心とした内容となる。
1	S1-K15	ネットワークシステム概論	30	企業でネットワーク構築の経験のある教員が、スモールオフィス程度の小規模ネットワークの構築、運用について指導する。また、WindowsOSのネットワーク設定及びWiFiルーター、スイッチなどのネットワーク機器の用途と設定に必要な知識を習得する。
1	S1-K16	データベース基礎理論	30	データベースとは、データを整理統合し、コンピュータによる効率的な検索や更新ができるように構造化されたファイルのことである。企業でデータベース管理の経験のある教員が、SQLインジェクションなどの攻撃に対する対策を施したデータベースサーバ構築のための基礎技術を指導する。
1	S1-K17	ネットワーク基礎理論	60	企業でネットワーク管理経験のある教員が、インターネットの仕組みやLANにおける各装置の動作原理、通信プロトコルなどネットワーク構築に必要な基礎技術を指導する。
1	S1-K18	システム設計概論	30	企業でシステム開発の経験のある教員が、アプリケーション開発やWebシステム開発で必要となる様々なシステムの開発技法やプロジェクトマネジメントの考え方などシステム設計手法を指導する。
1	S1-K21	情報セキュリティ概論	30	ネットワークやインターネットの急速な発展にともない情報セキュリティに対する重要性も増大している。企業でシステム管理経験のある教員が、情報セキュリティで実施される対策の技術と管理の両面から情報セキュリティ全般の知識を習得させる。
1	S1-K22	情報セキュリティ技術論	30	企業でセキュリティ管理の経験のある教員が、ITの進化とともに、多様・高度化しているサイバー攻撃を受けないようにするための対策方法を指導する。主に技術的観点から脅威に対しての危険性や対策方法の理解を深める。
1	S1-K27	クラウド技術基礎	30	近年、メールやオフィス機能、オンラインストレージなどのクラウドサービスが普及している。企業でクラウドシステム管理の経験のある教員が、今や生活に欠かせない存在になりつつあるクラウドの基礎技術を指導し、クラウドサービスの比較検討ができるようになる。
1	S1-K28	クラウド技術応用	30	企業でクラウドシステム管理の経験のある教員が、クラウド技術基礎で習得した基礎技術を基に、クラウド導入にあたっての検討事項や成功のためのポイントや導入に関するリスクなどの知識を習得させる。
1	S1-K31	スマートシステム開発演習 I	60	業務でサーバ構築経験のある教員が、サーバ環境を構築する基本技術として、LinuxOSの基本的な構成要素（ファイルシステム、プロセス、アドレス空間などの抽象実体）とシェルスクリプト、パッケージ管理、ユーザ管理、サービス管理、ネットワーク接続方法などを指導する。

1	S1-K33	システム企画設計演習	60	企業でコーチング、コンサルティングの経験のある教員が、ビジネスのシステム及び人間の脳と行動の仕組みを理解することで、社会人に求められる基礎的な力の習得を目指し、企業内の人間関係や身近な人との関わり方を効果的なものにする方法を身に付け、ビジネスに必要なシステム思考を指導する。
1	S1-K35	マルチデバイスアプリ開発演習	60	企業でシステム開発の経験のある教員が、情報セキュリティにおいて重要となる、Web、暗号、ネットワークなどについて、プログラミング言語による実装を行うことで、攻撃手法や防御技術の原理を指導する。
2	S2-K09	ビジネス英会話入門	30	企業で英語を使った業務の経験のある教員が、IT関連業務において必要な英語の資料読解、簡単な口頭およびメールや書面でのコミュニケーションができる程度の基礎レベルの英語知識を習得し、実践できるように指導する。
2	S2-K23	情報セキュリティ対策論	30	組織や企業を脅かすリスクには様々なものがある。これらのリスクを把握し、必要な対策を講じる必要がある。企業でセキュリティ管理経験のある教員が、基本的なサイバー攻撃に対する防御技術を、演習を通して身につける。
2	S2-K32	スマートシステム開発演習Ⅱ	60	企業でサーバ構築経験のある教員が、サーバーを防御するためのOSのセキュリティ基礎知識と各種サーバー（DNS、Web、メールサーバー、FTP、SSH）の安全な設定手法、セキュリティ侵害を感知するためのシステムログの管理手法を指導する。
2	S2-K34	L A N構築演習	60	企業でネットワーク管理経験のある教員が、スイッチングハブとルーターを利用した有線LANの設計・配線を指導する。TCP/IP、スイッチング、VLAN、ルーティングやアクセスリスト、ファイアウォールなどの知識を深める。
2	S2-K37	クラウド構築演習	60	企業でクラウドシステム管理の経験のある教員が、ネットワーク、データベース、クラウドの知識を基に、仮想環境上に各種サーバー機能を構築する演習を行うことで、クラウドの導入から運用までの技術を指導する。
2	S2-K38	データベース構築演習	30	企業でデータベース構築経験のある教員が、データベースの構築手順と活用技術を指導する。業務システムで多く利用されているユーザ管理や在庫管理などのデータベースを活用したシステムを実際に設計し、構築させる。
合計		18科目	750	

「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表

分野： 工業 学科名： コンピュータ科

学年	科目コード	科目名	時間数	内容
1	C1-K10	ハードウェア	60	コンピュータの仕組みについて、構成要素、データ表現、記憶装置、プロセッサの動作原理、入出力装置などの基本的な知識を習得する。基数変換などの計算は確実に理解したい。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K11	基本ソフトウェア	30	ソフトウェアの基礎について、ソフトウェアとその種類、オペレーティングシステム、プログラム言語と言語プロセッサ、ファイル編成などの基礎的な知識を習得する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K12	アルゴリズムとデータ構造	30	ある問題を解決するための手順や考え方をアルゴリズムという。本講座では、アルゴリズムの図的表現であるフローチャートの書き方と効率的で分かりやすいアルゴリズムの技法を学習する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K13	システム開発基礎	30	システム構想から開発、運用、保守、廃棄に至るまでのシステムライフサイクルを通じて必要となる用語や作業内容などの基本的な知識を習得する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K14	システム設計演習	30	システム開発基礎及びC言語で習得した知識を基に、システム開発全体の流れを実習で経験する。システム設計の基本的な手法を学ぶと共に、アドバイスを受けながら簡易なシステムの設計ができることを目標とする。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K15	データベース	30	データベースとは、データを整理統合し、コンピュータによる効率的な検索や更新ができるように構造化されたファイルのことである。本講座では、データベースの基礎知識、正規化、SQL、運用方法などについて学習する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K16	ネットワーク	30	コンピュータを活用する上で、ネットワークへの接続は不可欠となっている。本講座では、ネットワークの基礎知識、接続装置、通信プロトコル、LAN、インターネットなどについて学習する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K17	I T 戦略	30	企業経営において、情報システムの活用は重要となっている。本講座では、企業活動、関連法規、経営戦略に関する基礎的な知識を習得し、情報システムがどのように利活用されているのかを学習する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。

1	C1-K18	ホームページ作成基礎	30	ホームページ制作の基本となるHTML、CSS、JavaScriptについて学習する。本講座では、機能ごとに設けられた演習を通して、文法を中心に基本事項を習得する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K20	C言語	150	プログラミングの導入、基本としてC言語を学習する。変数と数値計算、制御構造、関数、配列、ポインタ、構造体、標準関数、ファイル処理などの基本事項を習得する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K22	制御プログラミング I	30	近年、家電や自動車など身近な製品にマイクロコンピュータが組み込まれている。本講座では、代表的なマイコンであるPICマイコンを使用し、LEDを制御するアセンブラ言語のプログラムを作成する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K24	Java言語 I	30	情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が、オブジェクト指向言語であるJava言語の基礎を文法中心に学習する。if文やswitch文による条件分岐やfor文やwhile文を使った繰り返しからクラスやメソッドの使い方など基本事項を習得する。
1	C1-K26	情報セキュリティ	60	インターネットの技術を含め、情報セキュリティの基礎知識を学習する。機密性、信頼性、可用性などセキュリティの基本事項を習得する。また、マイクロソフト社が実施するMTA (Microsoft Technokogy Associate)試験の対策も実施する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K29	ネットワークプロトコル	30	ほとんどのコンピュータで使用されているTCP/IPを中心に、各階層のプロトコルについて学習する。また、マイクロソフト社が実施するMTA (Microsoft Technokogy Associate)試験の対策も実施する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K33	制作演習	60	1年間の成果を残すための制作演習を行う。システム設計基礎、システム設計演習、C言語で学習した成果を目に見えるものとして作品を残す。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
1	C1-K34	資格講座 I	150	主として情報処理技術者試験の受験に必要な試験対策を実施する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
2	C2-K21	Windowsプログラミング I	90	1年次に学習したC言語を基本に、Windows上で動作するWindowアプリケーションを作成する。Windowsアプリケーションからデータベースサーバへのアクセス方法についても学習する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
2	C2-K23	制御プログラミング II	60	1年次に学習したアセンブラ言語を基本に、光、音、温度などの各種センサからの入力情報をPICマイコンで処理し、モータなどのアクチュエータを制御するプログラムを作成する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。

2	C2-K25	J a v a 言語Ⅱ	60	1年次に学習したJ a v a 言語の基礎知識を基に、パッケージやスレッド、G U I、ネットワークなど、アプリケーション作成に必要なとなる実践的な技術を学習する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が
2	C2-K27	サーバ構築技術	60	W e bサーバなどに使用されるL i n u x O Sの基本操作から各種サーバ構築について学習する。1年次に学習したネットワークの各種プロトコルが、どの様に実装されるのかを確認する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
2	C2-K28	A n d r o i d プログラミング	60	モバイル端末やタブレットで使用されているA n d r o i d O S 向けのアプリケーション開発技術を学習する。実機を使用した演習を行い、理解を深める。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
2	C2-K30	L A N 技術	60	有線L A N や無線L A N、スイッチングやルーティングなど、通信ネットワークの基本的な技術について学習する。特にイーサネット、W i F i、S T P / R S T P、V L A N、R I P、N A T、I P v 6 についての規格面を深く学習する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
2	C2-K32	企業会計	30	本講座では、簿記の基本原則を学び、次いで企業財産の変動について記録・計算・整理する一連の手続き体系と報告体系について学習する。なお、簿記は情報処理の関連知識としても重要な教科である。金融機関で勤務実績のある教員が指導する。
2	C2-K35	資格講座Ⅱ	210	主として情報処理技術者試験の受験に必要な試験対策を実施する。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
2	C2-K36	卒業研究	150	2年間の成果を残すための制作演習を行う。プログラミングまたはネットワークについての学習を目に見えるものとして作品を残す。情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が指導する。
合計		25科目	1,590	

「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表

分野： 工業 学科名： ゲームクリエイト科

学年	科目コード	科目名	時間数	内容
1	G1-K17	アルゴリズムとデータ構造	30	情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が担当する。プログラミングに必須の概念として、アルゴリズムとデータ構造に関する知識を習得する。
1	G1-K23	C言語	120	情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が担当する。C言語によるプログラミングの基礎知識・技術を演習を通して習得する。
1	G1-K24	ゲームプログラミングⅠ	90	情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が担当する。Windowsプログラミングを用いたゲーム制作の演習を通して、ゲームプログラミングの基礎技術を習得する。
1	G1-K30	コンピュータグラフィックス	60	Web制作の業務においてデザイナー、およびコーダーとして実務経験のある教員が担当する。画像編集ソフトを用いた演習を通して、ゲーム制作に必要なデジタル画像処理の基礎知識・技術を習得する。
1	G1-K43	モバイルコンテンツⅠ	30	Web制作の業務においてデザイナー、およびコーダーとして実務経験のある教員が担当する。簡単なWebサイトの制作演習を通して、HTML・CSSのコーディングについて基礎知識・技術を習得する。
2	G2-K25	ゲームプログラミングⅡ	150	情報処理関連企業でプログラマ・システムエンジニアとして勤務実績のある教員が担当する。DXライブラリを活用した2D、および3Dのゲーム制作の演習を通して、実践的なゲームプログラミングの技術を習得する。
2	G2-K40	Webプログラミング	60	Web制作の業務においてデザイナー、およびコーダーとして実務経験のある教員が担当する。Webサイト制作の演習を通して、WebサイトやWebコンテンツ制作に必要な技術을体系的に習得する。
合計		7科目	540	

「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表

分野： 工業 学科名： CAD科

学年	科目コード	科目名	時間数	内容
1	D1-K15	機械製図	60	自動車関連企業で機械設計経験のある教員が担当する。機械製図の基礎的な知識・方法、及び立体表現に必要な図学の基礎知識・図法などについて演習を通じて学ぶ。
1	D1-K16	材料力学	60	自動車関連企業で機械設計経験のある教員が担当する。材料力学について、具体例を示しかつ演習を通じて分かりやすく解説する。そして模型演習を通じて、より理解をより深めていく。
1	D1-K20	3次元CAD基礎Ⅰ	60	自動車関連企業でCAD設計経験のある教員が担当する。「スケッチ」「スケッチベースフィーチャー」「ブーリアン演算」「ダイレクトモデリング」「測定」「アセンブリ」を扱い3次元モデルを製作可能にする。
1	D1-K21	3次元CAD基礎Ⅱ	60	自動車部品関連企業でCAD設計経験のある教員が担当する。3次元CADの基本技術として「サーフェスモデリング」「ドローイング」を学習する。
1	D1-K29	工作機械基礎	30	自動車関連企業で機械加工経験のある教員が担当する。工作機械を用いた機械加工を主として、機械工学の基本となる工業材料およびそれらの各種加工技術について学習し、実践的に役立つ知識を会得する。
1	D1-K30	テクニカルイラストレーションⅠ	30	製造業で実務経験のある教員が担当する。アイデアを的確に表現して、自分の意思を相手に伝えるというプレゼンテーション手法や、ものづくりの基礎となる立体図の表現法を学習する。
1	D1-K33	製品企画	30	製造業で実務経験のある教員が担当する。身の回りの工業製品がどのように供給されているかを「製品企画」という面を主として学習し、実習課題を通してその理解を深める。
1	D1-K35	機械要素	30	自動車関連企業で機械設計の実務経験のある教員が担当する。「ねじ・軸&軸受・歯車・ベルト・ばね」など機要素の基本的知識を習得する。また、模型などを用いた実習を通じて理解を深めていく。
2	D2-K22	NCとCAD/CAM	60	自動車関連企業でNC工作機械の実務経験のある教員が担当する。NC制御・工作機械の概要を理解する。また、NC工作機械を動かすためのプログラムを学習する。フライス盤と旋盤を例にNCプログラムのGコードMコード等について学習する。
2	D2-K24	デザインCAD演習	60	自動車関連企業でCAD設計経験のある教員のある教員が担当する。サーフェスを用いたモデリング手法を学習し、機械的なものだけではなくデザイン要素の強い作品も作成可能にする。
2	D2-K27	生産・製造概論	60	製造業で実務経験のある教員が担当する。製品を設計・生産する上で必要となる関連知識を総合的に学習する。
2	D2-K28	カーデザイン	60	デザインの実務経験のある教員が担当する。カーデザインでは車のデザインを通して、企画設計から製品化の流れをシミュレートしながら学習し、製品化までの流れをイメージとしてつかみ、設計図の重要性を学ぶ。
2	D2-K32	問題解決技法	30	キャリアコンサルタントとして実務経験のある教員が担当する。社会で直面する様々な問題・課題に対して、論理的思考を身に付け、「自分で答えを見つけ出せる人」になることを目指す。

2	D2-K36	機械システム設計	60	自動車関連企業で設計経験のある教員が担当する。自動車・機械製品などの分野を主として学び、模型などを用いた実習を通じてより理解を深める。
2	D2-K37	機械システム演習	60	自動車関連企業で設計経験のある教員が担当する。実物モデルを参考にしながらC A Dデータを設計出来るようにする。実物モデルの測定・機構解析を行い、実物モデルに可能な限り近づけるモデリング手法を身に着ける。
合計		15科目	750	

「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表

分野： 商業実務 学科名： ビジネスライセンス科

学年	科目コード	科目名	時間数	内容
1	L1-K11	簿記Ⅰ	90	金融機関で勤務した教員が、簿記の基本原則を学び、企業財産の変動について記録・計算する一連の手続きについて指導を行う。
1	L1-K12	簿記Ⅱ	90	金融機関で勤務した教員が、簿記の基本原則を学び、企業財産の変動について記録・計算する一連の手続きについて指導を行う。日商簿記検定試験2～3級を目指す。
1	L1-K19	ファイナンシャルプランニング概論	90	金融機関で勤務していた教員が、ライフプランニングに即した資金計画やアドバイスを行い、ファイナンシャルプランニング2～3級合格を目指す。
1	L1-K24	心理学	30	臨床心理士、心理カウンセラー等を行っている教員が良好な対人関係の構築について指導を行っている。
1	L1-K25	コミュニケーション技法Ⅰ	30	営業職で勤務していた教員が、社会人として必要なコミュニケーションスキルや相手に好印象を与える技法について指導を行っている。
1	L1-K32	ビジネスソフトⅠ	60	企業においてOfficeを用いた業務経験がある教員が、WORD、EXCELの様々な関数や長文作成に便利な機能など習得する。
1	L1-K35	MOS対策講座Ⅰ	60	企業においてOfficeを用いた業務経験があり、現在は、パソコン教室で実際にMOSの個別指導を行っている教員がMOS対策授業を行っている。
2	L2-K14	コンピュータ会計	30	金融機関で勤務した教員が、財務諸表や初歩的な原価計算について指導を行う。全経商業簿記2級、全経工業簿記2級の取得を目指す。
2	L2-K16	企業運営演習Ⅱ	60	企業で勤務している教員が、企業運営を通して、ビジネスマナー・パソコン操作・簿記会計について指導を行っていく。
2	L2-K17	株取引演習	30	金融機関で勤務した職員が、株式の模擬売買を通して、経済・社会・企業の動きについて学習する。
2	L2-K20	ファイナンシャルプランニング演習	120	金融機関で勤務していた教員が、ライフプランニングに即した資金計画やアドバイスを行い、ファイナンシャルプランニング2～3級合格を目指す。
2	L2-K26	コミュニケーション技法Ⅱ	30	営業職で勤務していた教員が、社会人として必要なコミュニケーションスキルや相手に好印象を与える技法について指導を行っていく。
2	L2-K36	MOS対策講座Ⅱ	30	企業においてOfficeを用いた業務経験があり、現在はパソコン教室で実際に個別指導を行っている教員がMOS対策授業を行っている。
合計		13科目	750	

「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表

分野： 商業実務 学科名： 医療事務科

学年	科目コード	科目名	時間数	内容
1	I1-K13	保険請求事務Ⅰ	150	クリニックで医療事務として勤務実績のある教員が授業担当者である。保険請求のための診療報酬の算定を迅速かつ正確に行う技能を修得する。あわせて、医療保険制度のしくみと役割についても学習する。
1	I1-K17	基礎医学論	60	現在も病院で保健師として勤務実績のある教員が授業担当者である。医療チームの一員としての医療秘書にとって基本的な医学知識、そのなかでも解剖生理学、からだの仕組みがどうなっているのかを理解する。
1	I1-K18	ベビーシッター講座	60	保育園で保育士として勤務実績のある教員が授業担当者である。幼児の食事と栄養、発達心理、急病とケガの応急手当てなどの知識を身につけ、ベビーシッターの資格を目指す。
1	I1-K25	病院実習	60	近隣の医療機関の医療スタッフの協力を得て、これからの医療人を育成することを目的に実施する。病院の実業務を幅広く体験し、医療人としての心構えを養う。
1	I1-K31	コミュニケーション技法Ⅰ	30	教育機関でスクールカウンセラーとして勤務実績のある教員が授業担当者である。心理学の論理・技術を活用し、お客様対応・クレーム対応の演習を行う。
1	I1-K35	パソコンリテラシー	30	一般企業でコンピュータの導入指導の勤務実績のある教員が授業担当者である。ノートパソコンの初期導入、各種ソフトのインストール、設定を行い、パソコンの基礎知識を学習と、SNS利用の際に注意すべく情報リテラシーについて学習する。
1	I1-K36	マイクロソフト対策講座Ⅰ	60	一般企業でOffice製品による文書作成の勤務実績のある教員が授業担当者である。世界標準であるオフィスソフトの中で、Wordについてより多くの機能について学習する。マイクロソフトオフィススペシャリスト試験（Word）合格を目指す。
1	I1-K41	メイク・ファッション	30	五つ星ホテルでフロントスタッフとして勤務実績のある教員が授業担当者である。ビジネスマナーの一部として、それぞれの場面に応じたメイクやファッションについて理解を深め、自ら表現できるようにする。
2	I2-K08	国際コミュニケーションⅡ	30	市教育委員会で外国人サポーターとして勤務実績のある教員が授業担当者である。外国人が医療機関を利用するケースも増え、浜松地区ではポルトガル語の対応も必要である。医療事務員として最低限必要な窓口ポルトガル話を、実践的に学習する。
2	I2-K14	保険請求事務Ⅱ	30	クリニックで医療事務として勤務実績のある教員が授業担当者である。診療報酬制度は、厚生労働省より改正が行われる。1年次に学習した内容の改正点を重点的に学習し、新制度への対応を図る。
2	I2-K15	保険請求事務Ⅲ	60	クリニックで医療事務として勤務実績のある教員が授業担当者である。より実務レベルを想定した診療報酬計算を身に付ける。また現場職員のスキルアップの位置づけとされている、診療報酬請求事務能力認定試験の合格を目指す。

2	I2-K28	ドクターズクラーク	90	クリニックで医療事務スタッフとして勤務実績のある教員が授業担当者である。診療録や各種診断書・証明書・処方箋などの医療文書の作成など、従来医師が行っていた業務を医師の指示のもとで行う業務の知識を学ぶ。医師事務作業補助者の資格を取得する。
2	I2-K32	コミュニケーション技法Ⅱ	30	五つ星ホテルでフロントスタッフとして勤務実績のある教員が授業担当者である。ビジネス会話の基本である言葉づかいから、相手に好印象を与えるための聞く態度・話す態度、仕事の基本である報告・連絡・相談などの基礎的なコミュニケーション能力を養う。
2	I2-K37	マイクロソフト対策講座Ⅱ	60	一般企業でOffice製品による文書作成の勤務実績のある教員が授業担当者である。世界標準であるオフィスソフトの中で、Excelについてより多くの機能について学習する。マイクロソフトオフィススペシャリスト試験(Excel)合格を目指す。
2	I2-K38	ホームページ制作	30	情報処理関連企業でHP作成の勤務実績のある教員が授業担当者である。情報発信の基本となるHTMLについて学習し、ホームページの作成方法を習得する。より視覚的に印象の残るホームページの作成を学習することで、病院ホームページの更新作業などに活用できる。
2	I2-K39	データベース	30	一般企業でデータベース作成の勤務実績のある教員が授業担当者である。データベースの基本的な機能は、「データ蓄積機能」と「データ抽出機能」である。データベースの中で現在もっともよく使われているリレーショナルデータベースを学習する。
2	I2-K40	ビジネス文書技法	30	一般企業でOffice製品による文書作成の勤務実績のある教員が授業担当者である。ワープロを使いこなして、文字・記号・画像入力・編集・加工などを活用したビジネス文書の作成法を学習する。また文書デザイン検定試験に挑戦する。
2	I2-K43	アロマセラピー	30	美容室で美容師、アロマセラピーとして勤務実績のある教員が授業担当者である。心と健康のバランスを保つためにも有効なアロマセラピーの知識を身につけ、それぞれの職場における職場環境などに配慮できるように知識を身につける。
2	I2-K44	カラーコーディネイト	30	カラーコンサルティング関連企業でカラーアナリストとして勤務実績のある教員が授業担当者である。色彩学の基礎を学び、ビジネスの場面や自分に合った色を理解するとともに、待合室の雰囲気づくりなど活用する知識を身につける。
合計		19科目	930	

「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表

分野： 教育・社会福祉 学科名： こども保育科

学年	科目コード	科目名	時間数	内容
1	K1-K09	保育者マナー I	30	五つ星ホテルでフロントスタッフとして勤務実績のある教員が指導する。保育実習・教育実習前の電話の掛け方、実習中の挨拶など、実習生としてのマナーを学習する。
1	K1-K17	健康科学	15	幼児のスポーツ指導等を運営する民間会社にて幼児の運動指導に携わる教員が指導する。健康維持や体力向上に対するスポーツ活動のもつ教育的意義、「生涯スポーツ」や「Sports for all」の理念を理解する。
1	K1-K19	情報処理入門 I	15	IT企業に勤務経験のある教員が指導する。コンピュータの基本用語を理解した上で、情報の意味とコンピュータの発達過程、ハードウェア／ソフトウェアについて学ぶ。
1	K1-K20	幼児と言葉	15	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。人間にとっての話し言葉や書き言葉などの言葉の意義と機能を理解する。また、言葉遊び、児童文化財などの言葉の感覚を豊かにする実践について基礎的な知識を身につける。
1	K1-K21	幼児と人間関係	15	現在、幼稚園園長として幼児教育に携わる教員が指導する。幼児を取りまく人間関係の現状を把握し、支援が必要なポイントを理解する。また、子どものライフコースにおける人と関わる力の重要性、集団の中での育ちについて理解する。
1	K1-K22	幼児と環境	15	保育所保育士の経験がある教員が指導する。領域「環境」のねらいと内容、「環境とのかかわる力」の発達について理解する。自然環境や社会環境など具体的生活体験を重視した保育実践について学ぶ。
1	K1-K24	社会福祉	30	社会福祉士として社会福祉事業に携わる教員が指導する。将来を担う子供たちに向かう児童福祉実践者として、基本的・体系的に学習し、現在の児童福祉に関する理解を深めることを目標とする。
1	K1-K25	教育原理	30	公立幼稚園の園長経験がある教員が指導する。教育の本質・意義・機能を理解し、教育に関する基本的な概念と知識の習得を図ることを目標とする。
1	K1-K36	社会的養護 I	30	児童養護施設施設長として施設養護に携わる教員が指導する。現代社会における社会的養護の意義と歴史的変遷、子どもの人権を踏まえた社会的養護の基本を理解する。また、社会的養護の制度や実施体系、対象や形態、関係する専門職種、現状と課題について学ぶ。
1	K1-K38	教育課程総論	30	幼稚園教諭として幼児教育に携わる教員が指導する。自分の担当する子どもたちの実態に即して、自主的に教育計画を編成することができるようになるために必要な基礎的な力を養うことを目標とする。
1	K1-K39	教育方法論	30	保育所園長として保育所保育に携わる教員が指導する。教育の方法に関する理論的知識、乳幼児期の教育の方法に関する基本原理を理解し、これらを踏まえた保育現場における実践を構想できる。
1	K1-K40	教職概論	30	公立幼稚園の園長経験がある教員が指導する。教師に何が求められているのかを考えることから、教育という仕事を遂行していくための能力を形成することを目標とする。

1	K1-K43	実習事前・事後指導Ⅰ	30	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。実習の意義・目的を理解し、実習中の自らの課題を明確にする。実習の事後指導を通じて、実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。
1	K1-K46	実技演習Ⅰ	60	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。歌や手遊び、劇、身体表現等、保育の現場で必要となる保育技術を学び、実際の保育現場で実践する。
1	K1-K48	音楽演奏Ⅰ	90	ピアニストとしての実績のある教員指導する。保育者として必要な音楽技術の習得や資質の向上を目指す。
1	K1-K51	実践講座Ⅰ	60	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。季節の歌や語り継がれる童謡、手遊び、リズム表現等を学習する。また、保育現場で必要な造形表現技術、児童文化財の製作～実践について学ぶ。
2	K2-K07	ワープロ・表計算Ⅱ	30	一般企業にてプログラム作成の勤務経験のある教員が指導する。ワープロ・表計算Ⅰに引き続き、ワープロの「Word」と表計算の「Excel」を使いこなせるよう、学習していく。
2	K2-K10	保育者マナーⅡ	30	五つ星ホテルでフロントスタッフとして勤務実績のある教員が指導する。保育者が子どもや保護者と接する基本的な姿勢、また園長や先輩保育者の子どもへの接し方や同僚とのかかわり方、社会人としてのマナーなどを学習する。
2	K2-K26	保育原理	30	認定こども園園長として保育に携わる教員が指導する。保育の意義、保育所保育指針における保育の基本、乳幼児の特性や保育の思想・制度の発達などを理解し、保育に関する基本的な知識を学習する。
2	K2-K29	保育の心理学	30	臨床心理士として教育機関などでカウンセリングに携わる教員が指導する。保育実践に関わる発達理論等の心理学的知識を踏まえ、発達を捉える視点について理解する。子どもの発達に関わる心理学の基礎を習得し、養護及び教育の一体性に即した援助、保育における人との相互的関わりや体験、環境の意義を理解する。
2	K2-K30	子ども家庭支援の心理学	30	臨床心理士として教育機関などでカウンセリングに携わる教員が指導する。生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解する。また、子どもとその家庭を包括的に捉える視点を習得する。
2	K2-K32	幼児への特別な支援	15	児童発達支援に関わる会社を運営する教員が指導する。特別支援教育に関する制度の仕組み、各障害のある幼児の発達や特性、教師の支援の方法について学んでいく。また、個別の指導計画等の作成の基礎、他機関や家庭と連携についても学ぶ。
2	K2-K34	子どもの保健	30	保健師として保健医療に携わる教員が指導する。子どもの心身の健康増進を図る保健活動の意義、身体的な発育・発達と保健、子どもの心身の健康状態とその把握方法等を理解する。また、子どもの疾病とその予防法及び他職種間の連携の下での適切な対応を学ぶ。
2	K2-K35	子どもの食と栄養	15	管理栄養士として病院への勤務経験がある教員が指導する。小児の発育・発達の特性、栄養に関する知識をふまえ、小児期における心身の発達段階に応じた栄養法、集団給食、食教育の重要性を理解することを目標とする。

2	K2-K37	乳児保育Ⅰ	30	助産師として乳幼児保健・医療に携わる教員が指導する。乳児保育の意義と目的、歴史的変遷及び役割、保育所、乳児院等多様な保育の場における乳児保育の現状と課題について理解する。3歳児未満児の発育・発達を踏まえた保育の内容と運営体制、職員間や保護者、関係機関等の連携について学ぶ。
2	K2-K44	実習事前・事後指導Ⅱ	30	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。実習事前・事後指導Ⅰに引き続き、実習中の自らの課題を明確にする。実習の事後指導を通じて、実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。
2	K2-K47	実技演習Ⅱ	30	幼稚園教諭の経験がある教員が指導する。歌や手遊び、劇、身体表現等、保育の現場で必要となる保育技術を学び、実際の保育現場で実践する。
2	K2-K52	実践講座Ⅱ	30	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。実践講座Ⅰに引き続き、季節の歌や語り継がれる童謡、手遊び、リズム表現等を学習する。また、保育現場に必要な造形表現技術、児童文化財の製作～実践について学ぶ。
2	K2-K60	子どもと環境Ⅰ	30	保育所保育士の経験がある教員が指導する。幼児教育＝「環境を通して行われる保育」における環境設定について学ぶ。また、さまざまな自然体験を通して、自然への理解や関心を深める。
3	K3-K08	ワープロ・表計算Ⅲ	30	IT企業に勤務経験のある教員が指導する。保育者が子どもや保護者と接する基本的な姿勢、また園長や先輩保育者の子どもへの接し方や同僚とのかかわり方、社会人としてのマナーなどを学習する。
3	K3-K29	児童文化	15	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。子どもの脳及び心身の発達について理解を深め、それを基盤にして子どもの知的・身体的障害について理解を深めていく。
3	K3-K34	乳児保育	15	助産師として乳幼児保健・医療に携わる教員が指導する。保育園等における3歳未満児の保育についてその概念と意義を把握し、制度と現状を理解する。
3	K3-K42	実習事前・事後指導Ⅱ	60	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。実習事前・事後指導Ⅰに引き続き、実習中の自らの課題を明確にする。実習の事後指導を通じて、実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。
3	K3-K49	実践講座Ⅲ	120	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。実践講座Ⅰと実践講座Ⅱの集大成として、季節の歌や語り継がれる童謡を学ぶとともに、こども教育に必要な手遊びを学習する。
3	K3-K53	こどもと絵本	30	公立保育所園長の経験があり、保育現場等の読み聞かせ活動に携わる教員が指導する。絵本を通じて集中力・理解力・人間関係など様々な力が育まれるよう、子どもと絵本の関わり方を学習する。
3	K3-K56	こども服Ⅱ	60	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。こども服Ⅰで学んだ技法を活かし、子ども用の洋服を制作する。
3	K3-K58	自然遊びⅡ	30	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。自然遊びⅠに引き続き、さまざまな自然体験を通して、自然への理解や関心を深める。
3	K3-K59	卒業研究	90	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。これまでの学習を通して、さらに学びたいと考えている事柄について自ら研究を深め、専門分野の知識を高める。研究物のまとめ方などの手法を学び、自分の考えを分かりやすく表現することを経験する。

1	K1-S03	情報処理入門 I S	20	一般企業でOffice製品を用いて業務に携わった勤務実績のある教員が指導する。コンピュータの基本用語を理解した上で、利用頻度の高い事務系ソフトの基礎的な利活用方法を、演習を通して習得する。
1	K1-S04	幼児と音楽表現 S	20	ピアニストとしての実績のある教員指導する。発声法、表現法、基礎的な演奏を理解し、技術の向上を目指す。また、基礎的な楽典を理解し、保育現場で必要な弾き歌い曲のレパートリーを増やし、歌い示すことができる。
1	K1-S08	健康（指導法） S	20	幼稚園教諭、保育所園長の経験がある教員が指導する。幼稚園教育要領および保育所保育指針に示される「ねらい」「内容」などの「健康」領域の構造を理解する。
1	K1-S09	人間関係（指導法） S	20	現在、幼稚園園長として幼児教育に携わる教員が指導する。領域「人間関係」に関する教育・保育内容及び指導に関する知識・技術を習得する。また、子どもの発達を領域「人間関係」の観点で捉え、子どもの理解を深める。
1	K1-S11	環境（指導法） S	20	保育所保育士の経験がある教員が指導する。子どもたちに影響を与える環境の現状・問題について理解し、子どもたちが生きる力を培うための保育の工夫、自然体験・社会体験など具体的生活体験を重視した保育を自ら設定できるようになる。
1	K1-S12	言葉（指導法） S	20	幼稚園教諭及び保育所保育士の経験がある教員が指導する。人間にとっての言葉（言語）の役割・言語獲得の理論、子どもの言葉を育む適切な環境を理解する。保育内容「言葉」を理解し、保育者としての子どもとの関わり方を身につける。
1	K1-S20	音楽表現（指導法） S	20	ピアニストとしての実績のある教員指導する。領域「表現」に関する「ねらい」「内容」を理解し、子どもの音楽表現活動に関する基本的知識及び指導・援助に関する知識・技能を習得する。
1	K1-S21	劇あそび（指導法） S	20	幼稚園教諭、保育所園長の経験がある教員が指導する。イメージと動きのかかわりを体得する。子どものもつ豊かな感性や表現する力を引き出すための指導法・援助法を学ぶ。
1	K1-S32	保育内容総論 S	20	保育所園長として保育所保育に携わる教員が指導する。保育所保育の子どもの育ちをめぐる現状と課題、保育所保育の役割、環境を通して行う保育、保育における遊びの位置づけなどの基本原理を理解する。また、指導計画を立案する。
2	K2-S10	幼児と健康 S	20	幼児のスポーツ指導等を運営する民間会社にて幼児の運動指導に携わる教員が指導する。運動あそびのもつ教育的意義を学び、各種の運動あそびを素材とした短期の指導計画を作成する。また、運動あそびの「ねらい」を実現するために必要な効果的な指導技術を習得する。
2	K2-S14	障害児保育 S	20	児童発達支援に関わる会社を運営する教員が指導する。障害児保育の対象となる障がいの特徴について理解し、障害児保育の実際や保護者支援に関する基礎的な知識を習得する。
2	K2-S17	子どもの食と栄養 S	20	管理栄養士として病院への勤務経験がある教員が指導する。小児の発育・発達特性、栄養に関する知識をふまえ、小児期における心身の発達段階に応じた栄養法、集団給食、食教育の重要性を理解することを目標とする。

2	K2-S18	社会的養護Ⅱ S	20	児童養護施設施設長として施設養護に携わる教員が指導する。子どもの理解を踏まえた社会的養護の基礎的な内容、施設養護及び家庭養護の実際について理解する。また、社会的養護における計画・記録・自己評価の実際、子どもの虐待防止と家庭支援について理解する。
2	K2-S19	乳児保育Ⅱ S	20	助産師として乳幼児保健・医療に携わる教員が指導する。3歳未満児の発育・発達の過程や特性を踏まえた援助や関わりの基本的な考え方について学び、養護及び教育の一体性を踏まえた子どもの生活や遊び、保育の方法や環境、配慮について理解する。
2	K2-S22	子育て支援 S	20	現在、保育所園長として保育所保育に携わる教員が指導する。保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援の特性と展開を理解する。また保育士の行う子育て支援について実践事例を通して具体的に理解する。
2	K2-S24	保育実習事前事後指導Ⅰ（保育所） S	20	保育所保育士の経験がある教員が指導する。保育実習の全体的な枠組みを理解し、実習に臨む心構えを作る。特に指導計画案の作成や実習日誌の書き方等にかかわる知識と技能を身につける。
2	K2-S26	保育実習Ⅰ（保育所） S	60	保育所保育士の経験がある教員が指導する。これまで学習してきた理論や技術が、保育の実践と具体的にどのように繋がるのか理解する。また、保育の技術や、能力を向上させ、保育観や子ども観を深める。
2	K2-S29	教育実習事前事後指導 S	20	幼稚園教員としての経験がある教員が指導する。教育実習に向けた「事前」の心がまえや準備に関する基礎的知識を理解する。観察記録の作成、指導計画の立案方法を理解する。
2	K2-S30	教育実習① S	30	幼稚園教諭としての経験がある教員が指導する。幼稚園における教育内容や幼稚園機能、幼稚園教諭の職務及び役割について、体験を通して理解する。また、観察記録の作成や部分実習の指導計画を立案することができる。
3	K3-S15	児童文化 S	20	幼稚園教諭及び保育士の経験がある教員が指導する。児童文化の重要性を十分に認識し、内容を把握し、実習を行い、児童文化の分野の実践的な指導ができるようになることを目標とする。
3	K3-S17	子どもの保健Ⅱ S	20	保健師として保健医療に携わる教員が指導する。現代社会における心の健康問題やこどもの疾病と、その予防及び適切な対応について学ぶ。
3	K3-S20	乳児保育 S	20	助産師として乳幼児保健・医療に携わる教員が指導する。保育園等における3歳未満児の保育についてその概念と意義を把握し、制度と現状を理解する。
3	K3-S29	保育実習Ⅰ（施設） S	60	施設保育士としての経験がある教員が指導する。児童福祉施設での保育を実践する。福祉施設の事を理解し、自分なりの目標を定め、実習に取り組む。
3	K3-S30	保育実習Ⅱ S	60	保育所保育士の経験がある教員が指導する。保育実習Ⅰ（保育）Sでの体験を生かし、実際の保育園で指導を主とした実習を2週間を実施する。
3	K3-S33	教育実習② S	90	幼稚園教諭としての経験がある教員が指導する。教育実習①Sでの体験を活かし、指導実習を主とした実習を行う。
3	K3-S37	保育実習事前事後指導Ⅱ S	20	保育所保育士の経験がある教員が指導する。指導計画案の作成や実習日誌の書き方等にかかわる知識と技能を身につけることを目的とする。
合計		64科目	2,055	

「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表

分野： 商業実務 学科名： 国際ＩＴビジネス科

学年	科目コード	科目名	時間数	内容
1	R1-K18	ワープロ	60	民間企業での業務経験のある教員が、パソコン操作の基本から、タイピング、文書作成までを指導する。また、文書デザイン検定４級の取得を目指す。
1	R1-K20	表計算	60	民間企業での業務経験のある教員が、Excelの基本操作、簡単な関数まで指導する。また、表計算検定検定４級の取得を目指す。
2	R2-K06	ビジネスマナー I	30	民間企業で採用を担当していた教員が、就職のルール、就労意識等を指導する。また、履歴書作成、面接練習なども行い、就職活動の準備も行う。
2	R2-K19	IT基礎技術	60	民間企業での業務経験のある教員が、あらゆる文書をWordで作成できるよう、指導する。また、文書デザイン検定２級～３級の取得を目指す。
2	R2-K21	情報リテラシー	60	民間企業での業務経験のある教員が、表計算検定検定２級～３級の取得を目指し、指導する。
2	R2-K22	プレゼンテーション技法 I	60	民間企業での業務経験のある教員が、PowerPointを用いたプレゼンテーションの方法を指導する。
2	R2-K24	ホームページ制作 I	60	ソフトウェア開発会社でシステムエンジニアの職歴を持つ教員が、HTML, Javascriptを用いて簡易なホームページを作成できるよう、指導する。
2	R2-C27	アルゴリズム	30	民間企業でプログラミング業務経験のある教員が、プログラミングの基礎となるアルゴリズムについて指導する。
2	R2-C28	プログラム言語 I	90	民間企業でプログラミング業務経験のある教員が、プログラム言語を使ってプログラミングできるよう指導する。
2	R2-C30	システム設計 I	30	民間企業での業務経験のある教員が、複数のアルゴリズムを連携させて１つのシステムとして設計することができるよう指導する。
2	R2-C32	システム開発演習 I	30	民間企業での業務経験のある教員が、VBAを用いて簡単なシステムを開発できるよう指導する。
2	R2-C34	基礎製図	30	民間企業で製図業務経験のある教員が、製図における基礎を習得できるよう指導する。
2	R2-C35	CAD概論	30	民間企業で製図業務経験のある教員が、C A D製図における基礎を習得できるよう指導する。
2	R2-C36	機械2次元CAD I	60	民間企業で製図業務経験のある教員が、機械系２次元C A D製図における基礎を習得できるよう指導する。
2	R2-C38	機械3次元CAD I	60	民間企業で製図業務経験のある教員が、機械系３次元C A D製図における基礎を習得できるよう指導する。
2	R2-D43	サービス・接客 I	120	航空社でキャビンアテンダントとして働いていた職歴を持つ教員が、接客で必要な知識、技術を指導する。また、サービス接客検定４級の取得を目指す。
2	R2-D45	ツアープランニング I	120	旅行会社でツアーガイドとして働いていた職歴を持つ教員が、ツアープランニングの基本、ツアーガイドの知識と技術を指導する。
2	R2-D47	ホテル概論	30	ホテル会社に勤務していた経歴がある教員が、ホテル業界の基礎について指導する。
2	R2-D48	ホテル実務	30	ホテル会社に勤務していた経歴がある教員が、ホテルでの業務について指導する。
2	R2-D51	ホテル専門用語活用 I	30	ホテル会社に勤務していた経歴がある教員が、ホテルを中心とした接客の場面で使用する英語を指導する。

3	R3-K07	ビジネスマナーⅡ	30	民間企業で採用を担当していた教員が、就職のための指導を行う。また、就労後を意識したビジネスコミュニケーションも指導する。
3	R3-K10	財務管理	30	金融機関での勤務経験がある教員が、財務知識の基礎と社会制度について指導する。
3	R3-K23	プレゼンテーション技法Ⅱ	60	民間企業での業務経験のある教員が、PowerPointを用いたプレゼンテーションの方法を指導する。
3	R3-K25	ホームページ制作Ⅱ	60	ソフトウェア開発会社でシステムエンジニアの職歴を持つ教員が、ツールを使用し、動きのあるホームページの作成を指導する。
3	R3-C29	プログラム言語Ⅱ	60	民間企業でプログラミング業務経験のある教員が、プログラム言語を使って複雑なプログラミングができるよう指導する。
3	R3-C31	システム設計Ⅱ	30	民間企業での業務経験のある教員が、複数のアルゴリズムを連携させて1つのシステムとして設計することができるよう指導する。
3	R3-C33	システム開発演習Ⅱ	90	民間企業での業務経験のある教員が、VBAを用いて複雑なシステムを開発できるよう指導する。
3	R3-C37	機械2次元CADⅡ	30	民間企業で製図業務経験のある教員が、機械系2次元CAD製図における基礎を習得できるよう指導する。
3	R3-C39	機械3次元CADⅡ	60	民間企業で製図業務経験のある教員が、機械系3次元CAD製図における基礎を習得できるよう指導する。
3	R3-C40	機械CAD演習	90	民間企業で製図業務経験のある教員が、機械系CADにより設計されたものを実際に製作できるよう指導する。
3	R3-D42	観光地理Ⅱ	30	旅行会社でツアーガイドとして働いていた職歴を持つ教員が、日本各地の観光地についての必要な知識を指導する。
3	R3-D44	サービス・接客Ⅱ	120	航空社でキャビンアテンダントとして働いていた職歴を持つ教員が、接客に必要な知識、技術を指導する。また、サービス接客検定2級の取得を目指す。
3	R3-D46	ツアープランニングⅡ	120	旅行会社でツアーガイドとして働いていた職歴を持つ教員が、ツアープランニングの基本、ツアーガイドの知識と技術を指導する。
3	R3-D49	ホテル総論	30	ホテル会社に勤務していた経歴がある教員が、ホテル業界の動向について指導する。
3	R3-D50	ホテル研究	30	ホテル会社に勤務していた経歴がある教員が、実際のホテル勤務を想定した実習指導を行う。
3	R3-D52	ホテル専門用語活用Ⅱ	30	ホテル会社に勤務していた経歴がある教員が、ホテルを中心とした接客の場面で使用する英語を指導する。
合計		36科目	1,980	